住民と寄り添ったコミュニティ活動は高い評価

地元の活動では、自治会長の経験と知恵を生かし、数々の実績を残しました。

1. 母親の交通事故死を教訓として、道路減速帯（ハンプ）を姫路市内で初めて、四郷学院付近に3ヵ所設置しました。今後、市内に広がっていくことが期待できます。
2. 明田地区へのバスの乗り入れは、数十年前からの要望でありましたが、今回あらゆる手段を講じて成功させました。
3. 保育所と幼稚園の統合については、少子化の影響もあり、2023年４月から四郷和光保育所の施設でこども園となります。四郷地区では0才から15才までこども園と四郷学院の2ヶ所で、連携した保育・教育が行われます。

道路減速帯（ハンプ）

4. これまで四郷地区には、市指定の保存樹が登録されていませんでしたが、粘り強い取り組みによって、四郷学院、見野古墳群、大年神社（見野西）で5本の大木が指定されました。今後も調査、保存、顕彰を継続していきます。
5. 古墳を生かしたまちづくりは成功を納め、高い評価を受けています。
   - 貝原俊民美しい兵庫づくり賞 受賞（見野古墳群保存会）
   - 姫路市芸術文化奨励賞 受賞（見野古墳群保存会）
   - 見野古墳群兵庫県指定史跡 認定（4基）

祝 四郷町明田地域 路線バス運行開始式

6. 山桜と紫陽花の咲き誇るまちづくりは、2022年「全国花のまちづくり姫路大会」に、姫路市から5ヶ所が紹介され、見野古墳群保存会が出展いたしました。
7. 四郷地域に大規模な商業施設の誘致を計画しています。地域の賑わいと発展に役立つ施設が必要です。

見野古墳群６号墳「夫婦塚」

古墳を生かしたまちづくりは市民の宝

住んでいる見野地域では、古墳を生かしたまちづくりの他にも様々な活動を行い、新たなまちづくりのモデルケースとして、注目されています。

- 道路の拡幅
- 市保存樹の指定（3本）
- 見野未来宣言の石碑建立
- 見野古墳群和光公園の拡張
- ちびっこ広場の拡張
- ２ヶ所の道路新設
- 七夕通り・七夕祭りの実施 ＊注
- 桜フォトコンテストの開催 ＊注
- あじさい俳句コンテストの開催 ＊注

保存樹の指定

見野未来宣言序幕式　姫路市長と

七夕通り・七夕祭り開催

**地元の活動が先駆的役割を果たし、
そのノウハウが姫路市全体の発展に大いに役立っています**

＊注　新型コロナ禍の中でも実施できるイベントを模索し、新たに開催しています

著書４冊

忙しい合間をぬって、これまでの活動記録として４冊の本を執筆いたしました。

「見野の郷 百年の夢」
「見野の郷に夢を追い求めて 私の生きる道」
「差別と戦い続けて50年」
「地方議員の流儀 ー竹中隆一の場合ー」

仕事はどんどん増えています

新しい役職・団体歴

- 自民党姫路市支部の初代支部長
- 姫路大学客員教授
- 単位自治会長勤続 30年 表彰（令和3年）
- 校区連合自治会長勤続 15年 表彰（令和4年）
- 市議会不当要求議員調査特別委員会委員長
- 市議会 議会運営委員会委員長
- 自民党会派会長
- 姫路市パートナーシップ制度導入懇話会委員

自民党姫路支部 初代支部長

姫路大学客員教授

単位自治会長勤続 30 年表彰式

長い活動歴として、子ども会とは40年以上関わっています

● 人権を守る活動は50年の実績 ●

「困ったときは隆ちゃんに」

28才初当選時からのキャッチフレーズです。裕福でない家庭に生まれ、積年の課題を抱えていた地域に育ち、青春を学生運動や労働運動、社会運動にかけた経験が原点です。行政の谷間にあえぐ人たちや地域に、光を当てたいとの思いが地方議員に繋がりました。市役所の職を辞した決断が実を結び、多くの人に支えられて10期連連続当選を果たしました。常に正義の味方として、市役所改革の先頭に立ってきました。しかし、竹中隆一は経験だけが取柄ではありません。研鑽を重ねて新しい課題に挑戦しています。
今後とも次の約束を堅持してがんばります。

【1】常に健康であること
【2】常に斬新なアイデアがあること
【3】常に第一人者として議会を牽引し、次代の指導者を育てること
【4】常に住民に寄り添って生きること

竹中隆一は、姫路市の発展に欠かせぬ議員です。私達は竹中隆一を全面的に支えていきます。どうか、竹中隆一後援会に対しまして、ご支援の輪が広がっていきますことを、心よりお願いいたしましてご挨拶といたします。

竹中隆一後援会役員一同

ひめじ
自民党

実現力 姫路一

福祉一筋40年

◀最新情報はこちら

竹中隆一 HP

竹中 りゅういち 隆一

発行 竹中隆一後援会　〒671－0244 姫路市四郷町見野 888 TEL：079-253-5353
FAX：079-253-5354　携帯：080－1474－9659（担当：竹中 愛）

10期の実力は 姫路一の実現力

竹中隆一がこの4年間、どんな活躍をしてきたか、皆さんにご報告をいたします。
40年間、いつもトップランナーで走り続けています。
ひたむきな努力、たぐいまれな才能、常に住民と寄り添う姿勢、そして豊富なアイデアと実現力。竹中隆一は姫路を代表する地方政治家です。
継続は力なり、健康な体力で働き続けます。
それでは皆さんに10期目の４年間の活動を紹介いたしますので、ご一読ください。
これからも皆さんのご支援をいただいて、地方議員の真髄を貫いていきます。

日本語学校入学式にて
国際交流にも力を入れています

手話言語国際デー
姫路城を青色にライトアップ

姫路市身体障害者福祉協会
創立 70 周年式典
長年の功績者として表彰される

自民党姫路支部設立記念式典
姫路支部長として挨拶

市議会のリーダーとして活躍

1. 姫路市立美術館の充実について、増築を文部科学大臣に陳情いたしました。
長年支援してきた國富コレクション室は世界的名品として評価が高まっています。
2. 2019年に四郷公民館の改修で実現したエレベーターの設置や土足利用は、現在市内で10箇所程度に増え、利用者に喜ばれています。
3. 夜間中学校は、播磨地域で初めて2023年５月に開設します。一貫して実現に努力し、文部科学大臣にも陳情しました。
4. 長年の運動により、総合福祉会館は、2019年4月に建て替えしましたが、地域福祉の中核的拠点として、多くの利用がなされています。
5. 視覚障害者の歩行用点字ブロックを横断歩道にも設置し、増設しています。
6. 手話言語条例は自民党提案で2016年に施行され、予算も大幅に増額され、手話に対する取り組みが強化されました。手話言語の国際デー（9月23日）には姫路城を青色にライトアップしました。
7. 民生・児童委員の年齢引き上げをはかり、なり手不足解消に努力しました。
8. 放課後デイサービス（障害児）の拡充に向けて、新たな予算を獲得しました。
9. 妊産婦タクシー利用料金助成事業の創設に尽力しました。
10. 敬老金制度が現金から品物に代わることに反対しました。

11. 長年、親交のある藤森春樹医師が寄贈された藤森家住宅が、国登録有形文化財になりました。また、藤森先生は姫路市に一億円の寄贈をし、藤森基金が創設され、新生児の聴覚検査が充実するようになりました。これらの取り組みに関わってきました。そして、これらの取り組みは国を動かし、聴覚検査は、国が積極的な財政措置を確立しました。
12. LGBTQを尊重し、パートナーシップ制度の導入に尽力しました。制度は2022年4月から始まりました。

姫路市長から表彰（藤森病院にて）

13. アイヌ民族や在姫路ベトナム人との交流を深めるために、地元でそれぞれの展覧会を開催しました。
14. 太平洋戦争全国戦災都市空爆死没者慰霊塔への支援策を訴え、実現しました。
15. 地場産業である皮革関連産業の振興施策と排水処理費に対する支援対策を兵庫県に対して強く要望しています。
16. 鹿や猪などの野生鳥獣による農林産業への被害防止策について推進しています。
17. 浴衣祭り協賛事業として河内家菊水丸独演会の長年の功績が認められ、菊水丸師匠がふるさと姫路大使に就任しました。この事業を主催しています。
18. 播磨臨海地域道路は長年の努力が実り、ようやく実現の目処が立ってきました。
どこの会派が動かないときにも、国会や国に要望してきました。
19. 姫路球場のナイター設備については、熱中症対策や、硬式少年野球の利用やプロ野球の誘致など効率的に使用できるため、強く要望し、現在設計作業が行われています。
20. 知事選挙の取り組みについては、いち早く斎藤元彦氏に対して支持表明を行い、斎藤知事誕生への原動力となりました。
21. 姫路市議会議員の不当要求議員への対応については、真相究明を調査するため、調査特別委員会が設置され、委員長として活躍しました。懸案の白浜小学校相撲場については、一般市民の開放を決めました。
22. 姫路城の世界文化遺産登録30周年事業としてさくらサーカスの誘致を推進しています。
子どもから高齢者までみんなに喜んでもらえる事業です。

重点要望は子育て支援！

特に今後の課題としては、次の子育て支援を自民党として予算要望しています

- 高校生までの医療費完全無料化を実現（所得制限なし）
- 多子世帯への生活支援
- 出生率向上に向けた取り組み
- 幼児教育・保育の無償化に対する対策
- 保育所に対する支援

竹中隆一のあゆみ

1954年9月29日生まれ（68才）
兵庫県立姫路商業高校卒業　民間会社を経て、姫路市役所勤務（約8年）
姫路市議会議員 連続10期当選
議長・副議長・議会運営・各委員長などを歴任

【主な受賞歴】
総務大臣：2018年10月26日（地方自治行政功労・感謝状）
知事表彰：2011年 5月18日（自治功労・兵庫県功労者表彰）
市長表彰：2022年 7月20日（連合自治会長15年勤続・感謝状）
2021年 7月15日（単位自治会長30年勤続・感謝状）
2019年 4月 1日（姫路市制施行130周年記念・顕彰状）
教育長表彰：2022年11月 1日（姫路市教育功労賞表彰）

【主な役職】
・自民党姫路市支部支部長
・姫路大学客員教授
・農地利用最適化推進委員
・姫路市子ども会連合会顧問
・NPO法人姫路市身体障害者福祉協会常任顧問
・姫路市肢体障害者協会顧問
・姫路市ろうあ協会顧問
・姫路市視覚障害者福祉協会顧問
・姫路鍼灸マッサージ師会顧問
・NPO法人日本福祉活動センター名誉顧問
・姫路市歯科医師会顧問
・姫路市職員退職者互助会顧問
・姫路市校区人権教育指導員
・姫路スポーツダンス連合会顧問
・兵庫県社交ダンス教師協会西支部顧問
・姫路リトルシニアリーグ会長
・姫路中央リトルリーグ野球協会会長
・姫路市空手道連盟名誉顧問
・日本武道拳正会顧問（空手）
・はりまアーティスト・ルネサンス顧問
・亀山本徳寺総代
・河内家菊水丸姫路後援会会長
・見野古墳群保存会会長（県指定重要有形文化財）
・見野の郷交流館運営委員長
・四郷校区連合自治会長
・見野自治会長/見野農区長/大年神社総代
・兵庫県猟友会姫路支部顧問
・兵庫県鳶土工連合会相談役
・姫路市食肉業界顧問
・姫路市皮革業界顧問
・元県子ども会連合会講師団委員
・元姫路市保育所連合保護者会会長
・元姫路市職員組合副委員長
・元兵庫県連合青年団常任理事

竹中隆一の底力！

スマホで簡単に
竹中隆一後援会に
入会できます

2022.12
討議資料